

ほけんだより 5月

児童のみなさんは
お家の人と一緒に
読みましょう

山口市立島地小学校
保健室
令和7年5月

～スクールカウンセラー(SC)高木香保子先生がこられました！ 編～

5月15日の午前中、高木 香保子先生が来られました。今回は3・4年生で授業をしていただきました。

山口県では、子どもたちの「心」を育成するために、思春期グロウイングハートプロジェクト事業を通して、心の専門家であるスクールカウンセラーによる「心理教育プログラム(GHP)」を行っていただいています。

今回、先生がしてくださった授業はソーシャルスキルトレーニング(対人関係など社会生活に必要なスキルを学ぶこと)の中から「聞き方上手のわざ！」と題し、相手を意識した会話の仕方を学びました。聞き方上手のわざは「へ～」と**“相づち”**を打ったり、「そうなんだ～」と**“うなづき”**ながら聞いたりすることだと教えてもらい、早速実践しました。3・4年生はすごろくのようにサイコロを振り、目の数にあったお題について話すという内容でした。思いつかないお題や難しいなと思うお題もあったようですが、聞く側が「それ知りたい！」「ゆっくりで大丈夫だよ！」など笑顔でうなづきながら声をかけあい、とてもいい雰囲気であつという間の時間でした。



話をする時は誰でもドキドキしますが、話しやすさは聞く側の雰囲気によってずいぶん変わります。(そのような経験、ありませんか？私はたくさんあります。)学校の生活の中でもこの“わざ”をどんどん広げていきたいですが、ご家庭でもどんどん使っていただき、会話を楽しんでもらえたらと思います。